



ふれあい通り親水緑道の整備

平成 19 年 11 月 11 日(土)にふれあい通り親水緑道の南側(場所:松戸草加線草加市立瀬崎小学校付近)で瀬崎まちづくり市民会議が中心となり、瀬崎地域の住民と、市職員と協働でチューリップ球根・ひめつばきの植え込みを行いました。

ここは、かつては「まえ堀」と呼ばれ、どじょうなどが捕れ、親しまれていた農業用水でした。田んぼがなくなってからは、あれ放題で悪臭もあり、何とかしたい！という気持ちから、**みんなでまちづくり会議**に提案し、昔よりもっと親しまれる場所にするため、「ふれあい通り親水緑道」として生まれ変わりました。



作業の途中から雨に打たれましたが、無事に植え込みは終わりました。今後も、地域の